

## 環境保護への取組をご紹介します

### 住宅用太陽光パネル設置補助

市内の居住用建物（屋根）に太陽光発電システムを設置する個人に費用の一部（1KW当たり3万5千円（上限10万円））を補助します。

市内業者で施工の場合は、1KW当たり4万5千円（上限15万円）

### エコドライブ教室の開催

アクセル・ブレーキの操作やアイドリングストップ、タイヤの空気圧チェックなど、燃費良くドライブを楽しむためのコツをご紹介します。



エコドライブ教室

### 廃食油の回収

バイオディーゼル燃料の原料となる廃食油を回収するために、市役所各庁舎に回収ボックスを設置しています。

### 建物緑化の推進



保健センターの壁面を緑化

建築物の壁面を緑化することで、建物の温度上昇を抑制する「緑のカーテン」を、市の施設で実施しています。

### 環境学習の推進

川や森に生息する生物の調査を通して、子どもたちの環境への関心を高める「かとう自然がっこう」を、平成21年度から開催しています。

また今年度から、幼児環境学習として、保育所や幼稚園において環境に関する絵本の読み聞かせを実施します。



かとう自然がっこう「川の巻」

### マイバッグの利用促進

レジ袋を削減することで資源節約に貢献するマイバッグの普及啓発キャンペーンを実施しているほか、市オリジナルマイバッグを作製し、各窓口センターで販売しています。（500円）

## 加東市環境基本計画を策定しました

# みんなで守ろう、加東の環境



平成23年は加東市の環境元年。加東市の環境をみんなで守りましょう。

## 環境基本計画

### 加東市の環境の将来像と目標

#### 将来像

多彩な水辺、歴史と文化あふれる山々、酒米「山田錦」実る農地を受け継ぐ誇り高き「環境びと」が集うまち 加東  
～すばらしい環境を次世代に引き継ぐために～

**目標** 10年後（2009年と比較）までに温室効果ガス排出量を25%削減

### 目標実現のための活動プロジェクト

#### 緑のカーテン普及大作戦

持ち歩こう、私のお気に入りマイバッグ  
地球にやさしいエコドライブの普及  
省エネ生活・事業活動への道  
ごみを作らない努力と工夫  
自動車から自転車へ

#### 花と緑のまちづくりをしよう！

ゼロエミッションを目指した事業所環境保全向上プロジェクト  
環境にやさしい地産地消プロジェクト  
みんなで取り組む耕作放棄地有効利用プロジェクト  
人の関わりから育まれる地域の水辺環境  
みんなで進める環境学習



かとう環境パートナーシップ協定調印式

で、大きな効果が期待できます。

**パートナーシップを推奨**

計画では、市民や事業者、行政など、立場の異なる組織や人同士が、環境保護という目的のもとに同等な関係を結び、それぞれの得意分野を生かしながら連携し、協力し合う「パートナーシップ」の締結を推奨しています。

3月21日には、加東市商工会、加東工コ隊、市の3



多彩な動植物を守るために

**計画策定の背景**

私たちの暮らしは、恵み豊かな森や、大小の河川、ため池からなる多彩な水辺など、豊かな自然に育まれ、発展してきました。

しかし近年、生活が便利で快適になるにつれて、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量が増加し、地球温暖化などの環境問題を引き起こしています。

豊かな自然環境を守り、将来の世代に引き継いでいくためには、私たちの生活様式や社会のあり方そのものを見直していく必要があります。そのためには、長期的な視点のもと、計画的に、そして着実に環境施策

を推進していくことが求められています。

このような状況の中、市民・事業者・行政等、すべての主体が協力（パートナーシップ）し、環境にやさしく、再生可能な資源を効率良く循環利用できる社会を作るための指針として、「加東市環境基本計画」を策定しました。

**計画の特徴**

具体的で  
取り組みやすい計画

地球温暖化をはじめとする環境問題に対しては、具体性、実効性のある取組が求められています。

計画では、私たちの10年後の「生活や事業活動」をイメージしています。そして、そのイメージを具体化していくための方向性を示す「行動方針」と、取り組むべき活動を定めた「活動プロジェクト」を盛り込んでいます。

活動プロジェクトは、どれも取り組みやすく効果がある活動ばかりですので、市全体で実践していくこと

## 計画の目標

**10年間で温室効果ガス排出量を25%削減**

計画では、「10年後（2009年と比較）までに温室効果ガス排出量を25%削減する」という目標を設定しています。

これはとても高い目標ですが、国においても温室効果ガス排出量を2020年までに1990年比で25%削減するという目標を掲げています。また、環境保護に関する取組を行っている企業や団体も数多くあります。

市では今後、こうした団体と協働するとともに、活動プロジェクトを推進し、目標達成に向けて取り組んでいきます。

市民安全全部生活課  
（滝野庁舎）  
☎ 48-3528